

増税縮む暮らし

国民生活を破壊する三党合意

民主・自民・公明の三党は消費税10%、社会保障大改悪の一体改革関連法案を三党の密室談合の末、衆院本会議で強行採決しました。国民の過半数は消費税増税に反対しているのに、強行採決で、家計に重い負担が押しよせます。

国民の声を聞け！



民自公オリジナル「修正」メニュー

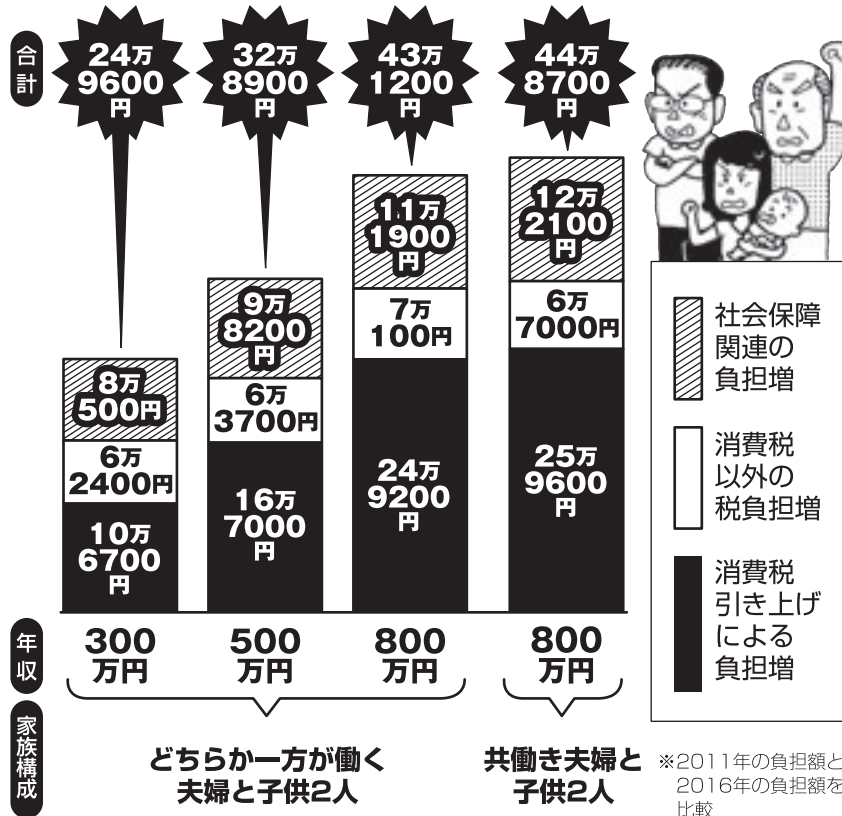
- 消費税10%
- 後期高齢者医療制度続行
- 社会保障の大改悪

マニフェストと全然違うじゃないか！

消費税は「倍」に！約33万円の家計負担増

低所得者ほど重く、被災者の生活にも重くのしかかり、景気を冷え込ませる消費税を「倍」に増税。国民の暮らしは縮む一方です。政権交代はなんだったのでしょうか。

消費税10%時の家計の負担増は (大和総研試算)



民自公3党合意に基づく「一体改革」関連法案

消費税大増税	○14年4月に8%に ○15年10月に10%に
低所得者対策	○具体策なし
中小企業の転嫁対策	○具体的な抜本対策なし
所得税の累進性強化	○政府案から削除 ○15年度税制「改正」に先送り
社会保障制度改革推進法案	○「自助」「自立」を基本 ○「公助」を後退 ○医療・介護給付は縮減 ○生活保護水準は引き下げ ○主要な公費財源は消費税に
最低保障年金	○事実上の撤回
後期高齢者医療制度の廃止	○事実上の撤回
低年金者への加算	○政府案から削除 ○規模を縮小し福祉的給付に
短時間労働者の社会保険加入拡大	○政府案の対象を狭める

消費税増税と「一体改悪」を阻止しよう！



消費税廃止各界連絡会〔取扱団体〕

〒171-8575 東京都豊島区目白2-36-13 全国商工団体連合会気付 TEL03-3987-4391

ホームページ▶ <http://shz-haishi.jp/>